

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
【教育局】				
1 幼少期教育充実事業	1,462 (一財 1,462)	7,201 (繰入 5,655 一財 1,546)	7,201 (繰入 5,655 一財 1,546)	幼稚園に求められている課題への対応を支援するとともに、幼児期から小学校への接続期の教育の充実を図る。 1 幼稚園・保育所等と小学校の連携の推進 154万6千円 ・幼・保・小教職員合同研修会 ・幼・保・小が連携して行う幼少期教育の研究委嘱 (4市町村) 新 2 幼少期の教育の目標作成 257万5千円 小学校入学までに身に付けてほしいことを「生活」「人間関係」「興味・関心」の3つの視点で類型化。「3つのめばえ」とし、普及啓発を図る。 新 3 「親の学習」指導者の派遣 308万円 幼稚園に「親の学習」指導者を派遣 ・県内公・私立幼稚園62園に派遣 ・年間7回派遣

【審査の考え方】
幼少期教育を充実し、小学校教育へ円滑な接続を図ることで、いわゆる「小1プロブレム」対策を強化する必要性を認め、要求額を措置した。

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
2 県立特別支援学校 教室不足対策事業	2,193,507 〔国庫 96,347 県債 1,659,000 一財 438,160〕	2,370,534 〔国庫 154,571 県債 1,755,000 一財 460,963〕	2,370,534 〔国庫 154,571 県債 1,755,000 一財 460,963〕	再編整備後の旧高校跡地等を活用し、新たな特別支援学校を整備し、教室不足の解消を図る。 1 県北部地域特別支援学校（仮称）の設置 （再編整備後の川本高校を活用） 23億1,926万8千円 ・ 既存校舎改修、プール設置、エレベーター設置等 ・ 中・重度の知的障害のある児童・生徒を受入れ ・ 平成23年4月開校予定 40教室程度 新 2 蓮田特別支援学校の病・肢併置化 （肢体不自由部門の設置） 5,126万6千円 ・ 給食棟、バスデッキ棟、スロープ棟の増築 ・ 肢体不自由の児童生徒の受入れ ・ 平成24年4月開校予定 15教室程度

【審査の考え方】
知的障害特別支援学校を中心とする教室不足を解消し、児童生徒が安心して学べる教育環境を提供する必要性を認め、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>重</p> <p>3 県立図書館ライフチャンスライブラリー化事業</p>	<p>6,844</p> <p>(一財 6,844)</p>	<p>3,623</p> <p>(一財 3,623)</p>	<p>3,623</p> <p>(一財 3,623)</p>	<p>県民のライフチャンスを拡大し、課題解決を支援する情報拠点への図書館改革</p> <p>ライフチャンスライブラリー化事業推進調査 362万3千円</p> <ul style="list-style-type: none">・これまでの県立図書館にない新たな機能の検討・必要な施設・設備などの検討

【審査の考え方】
県民のライフチャンスを拡大するため、県立図書館の新たな機能を引き続き検討する必要性を認め、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新</p> <p>4 埼玉県サイクリングフェスティバル事業</p>		<p>39,622</p> <p>(一財 39,622)</p>	<p>39,622</p> <p>(一財 39,622)</p>	<p>誰もが気軽に参加できるスポーツを普及するため、サイクリング大会を開催する。</p> <p>サイクリング大会 3,962万2千円</p> <p>時期：平成22年10月</p> <p>場所：熊谷スポーツ文化公園周辺、利根川自転車道路及び一般道</p> <p>参加者：1,000人</p> <p>同時開催イベント：地元B級グルメ、地産地消フェア</p> <p>「ゆる玉応援団」による応援パフォーマンスなどを予定</p>

【審査の考え方】
自転車利用のムーブメントを創出していくため、誰もが気軽に参加できる「埼玉県サイクリングフェスティバル事業」を開催する必要性を認め、要求額を措置した。